

第11回 まちゼミ おしえ店長サ 開催!②

7月22日から9月16日にかけて、各店舗においてお店の人が講師となり、参加者にプロならではの専門知識や知ると得するコツをお伝えする、まちゼミ「おしえ店長サ」を開催しました。

本事業は、お店の場所や雰囲気、提供する商品・サービスを多くの方に知っていただくとともに、講座を通じてお店の人と参加者がコミュニケーションを図ることで、信頼関係を築くことを目的としています。

今年も多くの皆さんに講座に参加いただき、新たにお店について知っていただくきっかけになりました。

開催報告① フルーツを食べながらフルーツの豆知識を

大熊デザート倶楽部 講師：大熊 伸哉 さん

講座内容

「なぜ夏にミカンがあるの?」「桃の美味しい季節はいつ?」
フルーツを食べながらおいしいフルーツを選ぶポイントや美味しい品種などフルーツの豆知識を色々覚えていっちゃいましょう。

店長サンの声



おしえ店長サ開催当初からほぼ参加していますが、参加してくれた子がフルーツのことを知ろうと色々質問をしてくれたりなど、興味を持ってくれているので説明していてもやりがいがあります。柳ヶ瀬はマンションが増え若い住人の方も増えているので、このような機会にフルーツのこととお店を知ってもらえるきっかけにもなればと思っています。



美味しいフルーツを食べながら、美味しい桃の選び方とかを店長さんに教えてもらったりして楽しかったし、勉強になった



参加者の声

孫がフルーツが好きなので、新聞チラシをみて応募しました。いろんなフルーツをおいしそうに食べている孫を見れたのも楽しかったし、色々な豆知識は自分もとても勉強になりました

開催報告② 綿繰り機体験と綿でつくるミニアート

わたからつむぐ 講師：井上 美穂 さん

講座内容

自社畑で取れた原綿を、昔ながらの綿繰り機を使った手法で“わた”と“たね”に分けていきます。その“わた”を使って自由気ままにミニアートを作成しました。

店長サンの声



昔の手法を昔の道具を使って体験することで、昔の人がどのようにわたを作っていたのかを、知ってもらうことができてよかったです。



初めてみた道具で初めて綿繰りをしてみて楽しかった。自分で書いた羊の顔とからだの部分のわたをきれいにはりつけるのが難しかった。



参加者の声

普段見ることのない、使わない道具を使った製作を楽しそうにやっていた姿を見て、いい体験ができてよかったなと思いました。